箕作小学校　学校経営管理全体計画（構想）

校訓 ： 『成人之美（人の美を成す）』　人の美点、長所を見出して、それを伸ばし大成させる

滋賀の教育行政の基本目標

未来を拓く心豊かでたくましい人づくり

～学び合い支え合う
「共に育つ」滋賀の教育～

東近江市がめざす子どもの姿

「三方よし」が実行できる子

- ○ 自分よし（自己実現）
- ○ 相手よし（思いやり）
- ○ 社会よし（社会貢献）

目指す学校像（学校教育目標）

夢を持ち、仲間とともに たくましく生きる子どもを育てる

○ よく考える子　*賢さを育む*
＝自ら学び、よく見つめ深く考える子＝

○ 思いやる子　*誠実さを育てる*
＝人・物・自然に優しい子＝

○ きたえる子　*健康な体をつくる*
＝すすんで心や体をきたえる子＝

子どもの様子

（のばしたい所）
- ・素直で明るく活動的である。
- ・与えられた課題については、全力で取り組む力がある。

（指導したい所）
- ・自分の思いや考えを相手に伝えることができるようにする。
- ・相手を尊重した言動ができるようにする。
- ・あたり前のことができる（自分で考え判断し行動できる）ようにする。

目指す子ども像

自分で、考え・判断し・行動できる子

３つの「あ」＋１　ができる箕作っ子　《　あいさつ　　あんしん　　あきらめない　　ありがとう　》

重点目標

「自己判断力・自己決定力の育成」を意識した教育活動の推進

確かな学び

- ○学習指導のあり方を見直し、学習における箕作小のスタンダードを着実に実行する。
- ○個々の子どもの確かな学びと、仲間との学び合いによる高まりを大切にした授業づくりを進める。
- ○基礎的な学力の定着を図るために繰り返し指導をする。
- ○課題解決能力を育むために体験を重視した指導を充実させる。
- ○教育活動全体で「伝え合う力」を育てると共に、言語環境を整え、言語活動の充実を図る。
- ○ＩＣＴを活用した授業を積極的にすすめるとともに、情報モラル教育を推進していく。
- ○読書活動を家庭と地域との連携のもとで充実させると共に、図書館を活用し、本を調べ資料を作成するなどの情報活用能力を育む。
- ○家庭との連絡を図りながら、家庭における学習の充実と習慣化を図る。

豊かな心

- ○児童の自己肯定感や自尊感情を育むための支援や取り組みを進める。
- ○一人ひとりの良さや可能性に目を向け互いによりよく理解し、支え合える集団を育成する。
- ○自然や人とのふれあいを大切にし、よりよい環境を創造する環境教育、福祉・ボランティア活動の推進を図る。
- ○道徳教育を学校全体で推進し、道徳の時間においては、道徳的価値の自覚が一層図れるよう体験活動等を生かした多様な取り組みの工夫や魅力的な教材の開発、活用に努める。
- ○我が国のみならず、外国の文化や伝統を尊重し、ふれあう活動を通じて、外国人と協調する態度の育成に努める。
- ○あいさつ運動を展開し、学校と家庭・地域が連携し、豊かな道徳性・社会性の涵養を図る。
- ○基本的な生活習慣や生活ルールを身につけ、自他の生命を尊重し、健康で安全な生活を営むことができる児童の育成に努める。

たくましい心・体

- ○運動やスポーツを豊かに実践していくことで、自ら進んで運動に親しむ資質や能力を養い、体力の向上を図る。
- ○一人一人の運動能力を確かに育てる体育授業の充実に努める。
- ○日常の生活習慣を見直し、自らの体と心の関係についての授業実践をすすめる。
- ○食育を通して自ら健康管理できる自己管理能力の育成に努める。
- ○児童自らが危険を予測し、回避する能力を身につけるため、実践的な安全教育を推進する。
- ○自らの目標をめざして、粘り強く取り組み、感動や充実感が実感できる支援に努める。

特別支援教育の推進

- ○児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行う特別支援教育体制の整備、充実を図る。
- ○「個別の指導計画」を作成し、一人一人に応じた指導を進める。また、必要に応じて、関係機関と連携を図った効果的な支援を進める。
- ○児童理解のための研修を立案・実施し教職員の資質の向上を図る。

いのち・人権を大切にする教育の推進

- ○授業を通じて「自己存在感」「共感的人間関係」「自己決定の力」をはぐくむ。
- ○きめ細かな児童理解に基づいた指導により、よりよく人とかかわっていく力の育成に努める。
- ○互いによりよく理解し、支え合える集団を育成する。
- ○障害の有無や個々の違いを認識しつつ、全ての人が生き生きと活躍できる共生社会の基礎づくりを図る。

目指す教師像（箕作小の教職員）

- ○組織体として子どもの指導に当たる。
- ○授業改善に積極的に取り組む。
- ○授業力、教育相談力、学級経営力等を磨くための研修と、授業公開の機会を積極的に持ち、資質の向上に努める。
- ○児童理解に努め、個に応じた子どもに寄り添った指導に努める。
- ○伝統を尊重しながら、新しい事へのチャレンジ魂を持ち、実行力、実践力を高める。
- ○笑顔と元気を基本に、子ども、保護者、地域とコミュニケーションを持つ。
- ○信頼され敬愛されるように自らの生き方を磨くことに努める。

専門性を磨き、カリキュラム・マネジメント力を身につける

⇔

家庭・地域とつながる学校

- ○学校と地域の連携の強化
  - ・学校支援地域本部事業の推進
  - ・コミュニティーセンターとの連携
  - ・ＰＴＡとの協働
  - ・地域の組織や人と積極的に関わり教育活動に取り入れる。
- ○学校からの情報発信
  - ・学校だよりやホームページ等を通じて教育方針や教育活動を発信する。
- ○学校関係者の評価、結果の公開、説明
- ○関係機関との連携・情報交換
- ○校種間の連携と交流